



生徒会本部の活躍 受け継がれるもの

校長 望月はる美

暑さ厳しい夏の日々がやっと終わりを告げたかと思ったら、あっという間に色とりどりの落ち葉が風に舞い、朝晩の冷え込みが冬の訪れを告げています。令和6年のカレンダーもまもなく残り1枚となり、校内では、3年生の三者面談も最終日を迎えました。進路希望の実現に向けて大切な内容が話題の中心になりました。教職員はもちろん1, 2年生も一緒に、3年生が落ち着いて学校生活を送れるような環境を作ってまいります。

さて、今回は本校の新生徒会本部役員の活躍の一部をご紹介します。

10月25日に行われた生徒会選挙では、5名の新生徒会本部役員が信任されました。11月1日に行われた認証式では、「バトンを受け継ぐ」というテーマで以下のような話をしました。

今回の生徒会選挙によって、3年生から2年生へのバトンが受け継がれようとしている。バトンを受け継ぐということは、2つの「使命」があると考えられる。一つは「良き伝統を引き継ぐ」こと、もう一つは「自分のやり方を創る」ということだ。

3年生やその上の先輩方が築いてきた素晴らしい伝統を、しっかり継承してほしい。本部役員に生徒会活動を任せきりにするのではなく、自分には何ができるのか、どうすれば会長や副会長を支えることにつながるのか考えて行動してほしい。生徒全員で、自分の学校を自慢できる素晴らしい北相中を創っていこう。

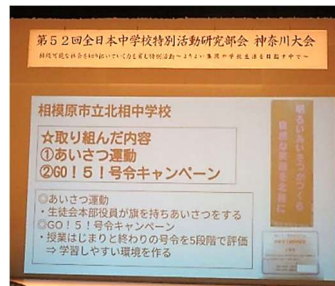


旧本部役員の皆さん
ありがとうございました



新本部役員の皆さん
よろしくお願ひします！

11月9日(土)に、第52回全日本中学校特別活動研究会神奈川大会が相模原市で開催されました。午前中は市内36校の生徒会長と役員が集まり、「さがみはら生徒会長会議」が市民会館で行われました。まず各校の生徒会本部役員が1年をかけて取り組んできた実績を、テーマごとのグループで発表し、質疑応答、意見交換をしました。その後、全体会としてステージ上で発表しました。全国各地から参加された大勢の先生方が参観する中、緊張もしたでしょうが、旧生徒会本部役員の先輩方と取り組んできたことについて堂々と発表をしていました。



各校の生徒会本部役員の方々は、市内の仲間たちがどのような活動に取り組み、どのような成果を上げているのかということを見聞きしました。今回学んだことをそれぞれの学校に持ち帰り、新たな活動にきつとつなげていくことでしょう。本校の本部役員も、14日の全校集会で生徒会長会議の報告とこれから取り組みたい活動について発表していました。とても楽しみです。活動が本格化したらまたご紹介します。

12月～1月前半の主な予定			変更になる場合もあります		
12/5日	木	全校集会	12/25～1/7 冬季休業		
11日	水	津久井支援学校との交流会	1/8日	水	3学期始業式
17～20日		1, 2年：三者面談	9日	木	給食開始日
23日	月	大掃除 給食最終日	15日	水	新入生保護者説明会
24日	火	2学期終業式			
<p>お願い 保護者の皆様へ 「学校評価アンケート」 へのご協力について</p> <p>先週、学校グループメールにて「学校評価アンケート」を配信いたしました。2学期も終わりが近づき、今年度の教育活動を振り返り、次年度の計画を進める時期となりました。皆様にお寄せいただいた回答は、今後の教育活動や学校運営に反映させていきたいと考えています。</p> <p>なお、まだ回答がお済みでない保護者の皆様におかれましては、11月26日に再送いたしました「令和6年度 学校教育活動に関するアンケートへの協力のお願い」メールの本文にあるURLよりGoogleフォームにてご回答ください。ご協力をお願いいたします。</p>					